

2018年7月10日
株式会社ティファナ・ドットコム

「AIさくらさん」メンタルヘルス機能を提供開始！

働き方改革で活躍する「AIさくらさん」が 産業医としての役割を担う

株式会社ティファナ・ドットコム（以下ティファナ・ドットコム、本社：東京都目黒区、代表取締役社長：藤井亮）は、自社が提供する人工知能（AI）接客システム「AIさくらさん」に、新たに「メンタルヘルス機能」を搭載、2018年7月9日より提供を開始しました。

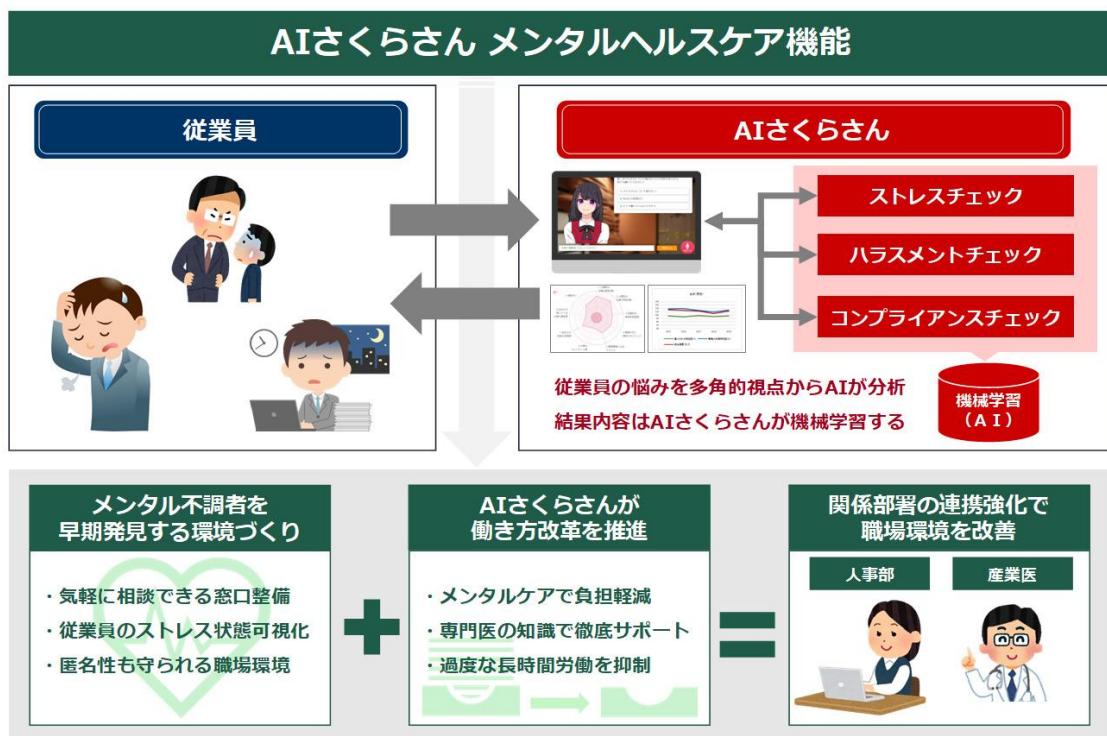
現在、多くの企業は「働き方改革の推進」や「労働力不足の解消」のために様々なツールの導入、高齢者や外国人の雇用促進などを進めています。

一方、従業員同士の人間関係や精神的なストレスが起因により、業務の効率化や生産性の向上が十分に進まないという課題も多く抱えています。

特に最近では、職場内でのパワハラ・セクハラによる精神障害、長時間労働による過労死が労災認定へと発展するケースも少なくありません。

このような状況を受け、これまで人手不足の解消や顧客満足度の向上のために数多くの企業に導入されてきた「AIさくらさん」に、新たに「メンタルヘルス機能」を搭載することになりました。

「AIさくらさん」の「メンタルヘルス機能」は、経験豊富な精神科医たちが職場のメンタルヘルスを支援するみんなの健康管理室合同会社 (<http://www.minnano-k.com/>) と共同で開発。従業員の働く環境の改善を促すために、医師たちの経験・ノウハウを「AIさくらさん」に学習させ、産業医AIの実現をいち早く目指します。

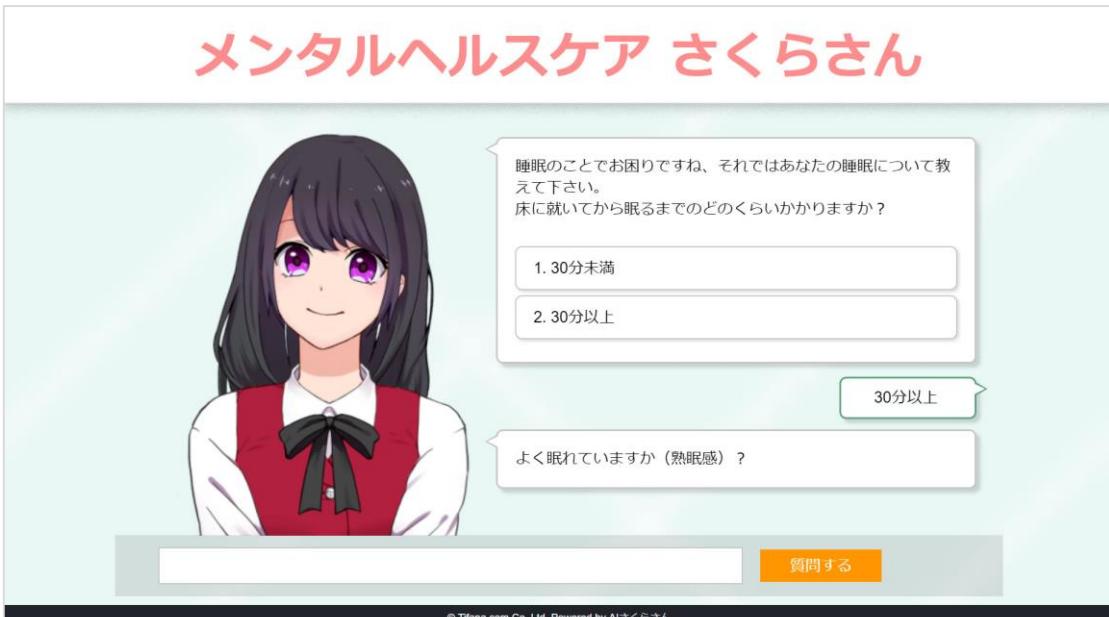


これまでの「AIさくらさん」は、社内のヘルプデスク役として、従業員が所有するパソコンやモバイル（スマホ・タブレット）で業務に関わる相談を中心に活躍していましたが、新たに「メンタルヘルス機能」を付与することで、業務以外の個別の悩みなども聞き、従業員のストレス状態を把握、適切なアドバイスを行うことが可能となります。また、本人の同意のもとで、企業の人事労務担当や産業医、専門窓口に相談することも促します。

個人の抱える悩みは、同僚や上司に相談すると「職場内に筒抜けになってしまうのでは」と恐れ、従業員が個別に抱える潜在的な問題は解決できませんでした。

今後は「AIさくらさん」が従業員と企業の間に入り、これらの問題も早期発見することで、労働環境の改善や働き方改革の促進をサポートします。

ティファナ・ドットコムでは、企業の業務改善ができる唯一のAIである「AIさくらさん」を多くの方にお役立てていただくため、こうした医療分野との連携も強化し、大きな社会問題となっている職場内でのハラスメント、高ストレスに伴う精神面での健康をケアする役割も担えるよう、機能を拡張・展開していきます。



画面イメージ

ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社ティファナ・ドットコム
広報担当：遠藤
TEL：03-3468-5661
E-mail：endo@tifana.com

製品・サービスに関するお問い合わせ

株式会社ティファナ・ドットコム
AI戦略室 横山
TEL：03-3468-5661
E-mail：yokoyama@tifana.com